

弁護士法人 淀屋橋・山上合同
YODOYABASHI & YAMAGAMI LPC

弁護士法人 淀屋橋・山上合同 ウェビナーシリーズ (6月)

当法人では、2026年6月までの予定として、大阪オフィスの移転を記念したウェビナーを2025年12月より開催してまいりましたが、これまで多くの方にご参加いただき、温かい反響を頂いたことから、今後も、ウェビナーを継続することといたしました。2026年6月は2本の動画配信を予定しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

第13回 | テレワークにおける労働時間管理の実際と今日

2026年6月11日(木) 16:00~16:40

- ・テレワーク時の勤怠管理の現状と特徴
- ・厚労省テレワークガイドライン(令和3年3月)には何が書いてあったのか
- ・厚労省「労働基準関係法制研究会報告書」(令和7年1月)には、どうし
ろと書いてあるのか
- ・結局、どうすればよいのか

講師：渡邊 徹

1999年4月、弁護士登録(修習第51期)、日本弁護士連合会労働法制委員会(副委員長)、大阪弁護士会労働問題特別委員会(令和3年度・令和4年度委員長)、経営法曹会議(幹事)、日本労働法学会、日本労働法学会所属。使用者側の労働事件を専門的に担当。



・事前登録：

下記QRコードよりお申込ください。

第13回



第14回



第14回 | M&Aにおける株式譲渡契約書の基本構造と

リスク把握の重要ポイント

2026年6月26日(金) 16:00~16:40

M&Aにおける「株式譲渡契約書」は、案件によっては非常に難解に思えますが、基本的な構造を把握していれば、理解は難しいものではありません。M&Aに関わる企業の法務担当者様はもちろん、M&Aによる会社売却をお考えの企業オーナー様にとっても最低限押さえておくべき契約の基本構造と重要条項のリスクの急所を分かりやすく解説します。



講師：金 大輝

2009年弁護士登録。企業の経営・事業活動に即した多様な契約実務、会社法務全般、事業再生から紛争解決まで幅広く手がける。

M&Aの分野においては、国内における買手側・売手側双方の法務アドバイザーを数多く務めるほか、国外法律事務所での実務経験を活かしたクロスボーダー案件・投資案件の実績も有する。

第13回以降の最新情報は当事務所のHPや

メールマガジンにてご確認ください。

HPはこちら

メルマガ登録はこちら



※ 登壇者・テーマは変更させていただく場合があります。

注意事項：事前登録により頂いたご聴講者様に関する情報は、当事務所のプライバシーポリシー (<https://www.yglpc.com/jigyou/privacy/>) に従って管理させていただきます。録音・録画・配布は禁止させていただきます。本ウェビナーは一般の情報提供であり、個別具体的な法的助言をさせていただくものではありません。